

平成 25 年 8 月 13 日 00131 号

編集者:佐藤 寿春

北見市幸町 8 丁目 4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

satou.tosiharu@navy.plala.or.jp

北見武道通信

ニュースレター【柔道情報】北整柔道大会が開催されました！

先週8月4日(日)に室蘭市体育館にて第36回北整柔道大会・第22回北整全道少年柔道大会・第3回北整全道少年柔道形競技大会が開催され、北見ブロックからも8名の柔道整復師が団体戦・年代別個人戦に出場し活躍しました。写真前列中央の鹿又秀之六段は個人戦40代で優勝しました。また、後列中央の尾崎哲之参段は団体戦で鮮やかな一本勝ちを収め技能優秀選手に与えられる【二瓶英雄賞】に選ばれ、40代の部第3位入賞を果たした前列右の葛西誠志五段は【優秀選手賞】に選ばれました。個人戦では西尾義裕(20・30代)佐藤裕美(20・30代)中西誠(40代)村田則之(50代)がそれぞれ三位入賞しました。その他、少年柔道5人制団体戦(北見選抜A・B)と柔道形競技(中澤完太・芝田堅)に12名の選抜小学生が出場し健闘しました。



【事務局情報】来週第3回理事会が開催されます。

来週の8月19日(月)にサンライフ北見にてNPO法人北見市武道振興協会の第3回理事会が開催されます。新規入会キャンペーン結果報告に加え、北見市武道館指定管理に向けた会議が行われます。

連載 中国「老子」の思想 十五章 大人物

昔の真にすぐれた人物は*、微妙深遠で、測り知れない器量をそなえていた。だから説明のしようもないのだが、強(し)いて形容するなら、こんな按配(あんばい)になる。

まず、万事に慎重である。あたかも冬のさなかに川を渡るがごとくである。

次に、消極的である。あたかも強国に囲まれて孤立した弱国のごとくである。

しかも、重厚である。あたかも招かれた賓客のごとくである。

物事に執着せぬこと、水の溶け行くさまにも似る。

飾り気のないことは、手の加えぬ原木さながらである。

無心なことは、広々とした谷そのものである。

そして、捉(とら)え所のないことは、濁った水を見る感がある。

これは実に底知れぬ深さをもつ人物である。濁りを濁りのまま受容して、濁りそのものの静止を持ち、しだいに清く澄ませて行く。これをなしうる者が、いったいどこにあらう。休止を休止のままに受容して、休止みずからの動きを持ち、しだいに生々発展へと導く。これをなしうる者が、いったいどこにあらう。

このように、「道」を体得した人は、完全になろうと努めずに、おのずと完全になる。みすぼらしさに甘んじて、立派になろうと努めないのは、そのためである。原文:古之善爲士者、微妙玄通、深不可識。夫唯不可識、故強爲之容。與兮若冬涉川。猶兮若畏四隣。儼兮其若客。渙兮若冰之將釋。敦兮其若樸。曠兮其若谷。混兮其若濁。孰能濁以靜之徐清。孰能安以動之徐生。保此道者、不欲盈。夫唯不盈、故能蔽不新成。十六章に続く

〈真にすぐれた人物〉原文「善く士たる者」。「士」とは、君主を補佐する政治家、知識階級。微妙玄通 理想の政治家像。自然の理法を体得した人間は、意欲的な明快さはどことして見当たらず、一見デクノボウ然たる姿である。